

『豊浜小学校出前授業』

水土里ネット愛知用水

平成28年9月7日（水）知多郡南知多町立豊浜小学校で「愛知用水の出前授業」を行い、4年生児童36名が受講してくれました。

はじめに、当改良区の家田理事から挨拶をいただき、その中で愛知用水通水以前の豊浜のくらしについてお話しをいただきました。

授業では、児童に配った「愛知用水ブック」に沿ってパソコンを用いて「水土里ネットの意味」や「水土里ネット愛知用水の仕事」、「愛知用水の水源地」についてクイズを交えながら話しをしました。愛知用水に関心をもってもらったところで「愛知用水の歴史」や「愛知用水の施設」を説明しました。

また、児童たちは、一学期に愛知用水について学んでいたこともあり、クイズや質問に対して積極的に答えてくれました。

今回の出前授業では、当時の南知多町師崎の共同井戸から、水桶で水を汲んで家庭で使っていたことを体験してもらうために担ぎ棒にポリタンク2つをぶら下げ、児童2人1組に担いでもらう体験を行いました。

児童へのアンケートでは、「水の大切さがよく分かった」などの感想が得られ、児童の愛知用水に対する関心を高めることができました。また、愛知用水の取水量や牧尾ダムの貯水量に対して驚いた感想も多くありました。



集中して聴いています



積極的に手を挙げる児童たち



水くみ体験